



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより [第1号]

【発行元】

鹿島・前田・竹中土木JV 成瀬ダム堤体打設工事事務所
〒019-0803 東成瀬村椿川字大柳下村56番地1成瀬川交流館2階
TEL：0182-23-5185 WEBサイトはこちら
FAX：0182-23-5186 (担当：松村) www.narusedam.jp

2018年10月発行



工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

成瀬ダムは台形CSGダムとしては
堤高、堤体積ともに日本一！！

※堤高：114.5m、堤体積：4,850,000m³



完成予想パース（南東側からの鳥瞰）

工事概要

工事名	成瀬ダム堤体打設工事(第1期)
発注者	国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
工事場所	秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内
水系	1級河川 雄物川水系成瀬川
地質	緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
工期	2018年5月9日～2022年12月9日 (1,675日、約55ヶ月)
ダムの目的	洪水調整 (F) ・流量機能維持 (N) ・農業用水の補給 (A) 水道用水の供給 (W) ・発電 (P)

今後の予定

10/2	安全大会・安全祈願
10/9	職長会パトロール
10/24	JV構成会社合同パトロール
10/29	災害防止協議会
10月下旬	協力会社宿舍棟 完成
11月中旬	JV事務所棟 完成
11月下旬	JV宿舍棟 完成

9月末現在の人数	元請職員	32人
	作業員数	141人
	合計	173人



赤滝右岸 表土処理・材料採取工事



桧山台 材料採取工事（掘削状況）

安全祈願祭・着工祭

9月15日（土）に成瀬ダム本体工事（堤体打設工事・原石山採取工事）の安全祈願祭・着工式が行われました。計300名の方々にご参列いただき、盛大に執り行われました。安全祈願祭では、工事の無事故無災害を祈念いたしました。着工式では、ダンプアップ（左の写真）が行われると会場から盛大な拍手が沸き起こりました。



【着工式風景（ダンプアップ）】
着工号令を行う寺内次長



【着工式風景（鍬入れ式）】
右から2人目は東成瀬村出身の
漫画家 高橋よしひろ先生



【神事風景】
玉串奉奠を行う
田代副社長（鹿島建設）

ご挨拶

今回、成瀬ダム堤体打設工事事務所の所長を務めます奈須野 恭伸(なすの やすのぶ)でございます。台形CSGダムとしては国内最大の成瀬ダムの堤体打設工事を当JVで施工できますことを大変光栄に感じております。私は今まで九州等で4つのダム現場に従事しましたが、東北は初めてです。実は私の父は山形出身、母方の祖父は仙北市出身ですので、東北に来たことは何かの縁とっております。長期間の工事となりますが、現場の安全のみならず、国道342号線を通行する工事関係車両が増加することから、交通事故防止につきましても最善の対策を計ります。ご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、地元の皆様からのご意見も頂戴しながら、安全に施工を進めて参りますので、宜しくお願いします。

当工事の工事長を務めます林 健二と申します。所長の奈須野をサポートしながら、円滑な工事進捗に努めて参ります。当工事は最先端の技術を取り入れて施工します。建設機械の自動化による建設生産システム「A+CSEL（クワッドアクセル）」を始め、全自動スライド型枠などを導入します。当JVに関係する会社だけでなく、建設業界全体として注目を集める工事になることは間違いありませんので、様々な形で東成瀬村のPRも推進して参ります。当工事が村内の更なる活性化の一助になれば幸いです。地元の皆様からのご指導をいただきながら、この大プロジェクトを完成すべく、努力して参る所存ですので、何かとご迷惑お掛けすることと存じますが、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所

所長 奈須野 恭伸



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所

工事長 林 健二

